

いつもありがとうございます。

W31 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

・御注意下さい W31 発注書の締切日

東京五輪 2020 の休日で発注締め切り日が通常より 1 日早く、

7月 21 日水曜日となります。

大変恐縮ですが、何卒御理解の上宜しくお願ひ申し上げます。

・北海道産 特別栽培 宮下さんの甘い水とまと



さすがは北海道ですね。

もっとも毎日こんな天気では無いと思いますが……



この画像が宮下正大さんです。

三年前の新規就農です。

ところで、彼の農園のネーミングは

『**甘い水農園**』です。

その由来を聞きました。

彼のいるところは、

旭川市東旭川町『米原』という

行政名が付いています。

		リコペン	β-カロテン	糖度
		μg/100g	μg/100g	度
2021/7/7	甘水とまと	8,076	847	7.1
2021/6/16	奈良りんか	6,711	1,072	7.4
2021/2/10	ルネサンス	7,328	930	9.5
2020/10/19	とさいずま	9,919	758	6.1
2020/9/2	甘水とまと	9,710	801	7.8
2020/3/17	なんぶトマト	4,209	300	6.3
2019/10/31	甘熟とまと	8,853	276	6.3
2019/8/6	土居さんとまと	5,499	468	6.2
2019/7/23	甘水とまと	7,683	1,014	9.1
2019/7/23	清見とまと	4,301	1,232	6.3

近隣には『豊田』・『瑞穂』と米に纏わる地名
だそうです。

その通り、この辺りは稲作が盛んな地域です。

話しはここからですが、その三つの地域は、
元々『ペーパン』という名前と呼ばれて
いました。

ペーパンはアイヌ語で『甘い水』という名前
で呼ばれていました。

上の画像の大雪山からの雪解け水が
大量に流れる、近くの川も『ペーパンペッ』

と呼ばれ、甘い水の川だそうです。

米を作りたくなる気持ちも分かります。

皆さん御存知の魚沼米もお酒で有名な、

八海山からの雪解け水が、美味しい米を育てると言われています。

この間人気の奈良県小林さんのトマトも、測定数値は良かったけれど、

スタートの2年前からいい数値を宮下さんは出しています。

アルファーはあまりトマトの出荷数は多くありませんが、

集めているトマトは天下一品の品質が揃ってきました。

土居さんのトマトは、有機農産物です。

なんぶトマトは今まで出荷して来た特裁のトマトです。

清見トマトは、今からの岐阜県奥飛騨の加藤さんのトマトです。

糖度は確かに6度台ですが、やっぱりトマトも糖度だけではなさそうです。

もっと全体を覆う何かがあるような気がするのです。

5年ほど前からその事に気づき、『この地域だからこそ』と言い始めています。

この甘い水トマトは、大雪山からの雪解け水を使っていますので、

その影響もあるのかも知れませんが、そうではないのです。

その雪解け水は、大雪山の何か神々しいエネルギーを水に溶かして運ぶ

橋渡し役のようなもので、根底には、水が甘いと言うだけでなく、良質なエネルギーが存在しているという事なのだと思います。

『すべての生物の活性は、良質なエネルギー（「食」）に支えられている。』

『自然と人間、全存在をひとつの物質エネルギーの発露としてとらえたとき、「食」は「環境」そのものではないだろうか。』

と、創業当初の会社案内に記しています。

『我々、食糧品流通業に携わる仕事人として今日の農地の地力低下生活者の体力脆弱化ははっきり食文化における敗北を意味し責任を感じなければならない。』

『アルファは、微力をも顧みず、「食」におけるエネルギーの総体企業として、積極的に貢献せんことを期したい。』

と結んでいるのですが、まことその通りで今もその考えは変わっていません。

生産者は、その地に流れるエネルギーを作物に充分引き出すための栽培方法を工夫しながら、その努力する姿勢が更にエネルギー値を高めているのだと捉えています。だから、『その生産者だからこそ』と謳っています。

トマトは、食べ物です。

ただ単にお腹が踏まれれば良いという物ではないし、

ただ単に美味しければ良いというものでもないと思うのです。

私たちの生命を維持してくれるのは食べ物ですし、発展させてくれるのは良質なエネルギーだとの考えからすると、

トマトは、食べて味をしめて、その後身体に染み込んでいかなければ意味がありません。

この身体に染み込んでいく感覚を食べ物から得られるかどうか。

この感覚を得られるトマトが、価値あるトマトという事になります。

大雪山の雪解け水が、私たちの身体の細胞ひとつひとつに染み込んでいくのです。

ひとたび染み込めば、そこで大雪山のエネルギーを発露してくれるのです。

発露してくれば、私たちは単に人間であると言うだけでなく、更に進化した人類へと導いてくれると思うのです。

世界のアスリートを五輪の下に集めていながら、感染者が5日連続で1000人を超えたのだ、アインシュタインの言う神の国、おもてなしは何処に行ったのでしょうか。

事実ならまだしも、ありもしないこんな愚には辟易してしまいます。

もっと、まともな食べ物を提供して、まともな人間でいたいと思います。

・岐阜県 かとうさんの清見とまと



こんなところで加藤さんはとまとを栽培されております。

私は訪問させてもらったことはないのですが、山の奥深くに位置しており、道中は木々が生い茂り心配になるほど、日照時間が短いような環境らしいのですが、このエリアだけが開けており、日当たり良好最高な場所のようです。



作り出される「本物の味」のトマトはこれ！品種は麗月です。

特徴としては、丸型でキレイに赤く色付きやすく、

色付いてからも軟化するまでに日数がかかり、棚持ちが良いのが特徴になります。

先日ご商談した和歌山のエバグリーンさんでは、昨年は1ケース（16p）が一日持たず売り切れることもあったと、嬉しいお言葉をお聞きました。それほど人気が出るトマトです。

エバグリーンさんとは今年は様子見ながら、納品回数を増やしたり、数量UPの計画を進めているところです。

今週納品で終了になる奈良県の小林さんのとまとからリレー頂けると幸甚です。

2つ注意点があります。

出始めになる為、比較的大玉（2玉p）が主流になりそうです。

3玉の御指定を御希望されてもお応え出来ない可能性も御座いますので、ご了承ください。

もう1つは、このとまとは時期に応じて少しずつ値が上がっていきますので、御注意ください。

・奈良県産特別栽培小林さんのとまと

6月中旬ごろからご案内しました小林さんのとまとも

W30で終了となりました。

短い間でしたがたくさんの御注文ありがとうございます。

特別栽培で味もよく価格もちょうどよかったのでしょうか、予想以上にご注文を頂けました。

来月には来シーズンの作付けの話をしてきます。

今シーズン取組のお話を頂きました企業様の分の確保をしてきますので、

来シーズン宜しくお願い致します。

小林さんのとまとの次のとまととしては、

北海道の甘い水とまと・岐阜の清見とまと、となります。

どちらもお勧めとなりますので、引き続き宜しくお願い致します。

・松茸情報 マダマダこんな価格です。

私共は、w32からスタートしようと思います。



中国産 産地状況

現在雲南が、1.2トン。四川、5トン
チベット0.8トン、

合計日量7トンです。

ここにきて量が微増です。理由は、雲南
が特に少ないのですが、

雨が降り続けていることがあります。

雨がやめば出てくるとは思いますが、

少しずれこみそうです。

来週も価格は横ばいから、中国の需要が始まり反対に少し上がりました。

去年は同じ時期9トン、一去年は7トンですが、出方が遅かった一去年に近い動きです。

出方が遅い分8月9月と出てくれたらよいのですが、

売りやすい価格になるのは、8月に入りそうです。

日本市場

各社入りいただきました。しかし、昨年までなら400kgくらいは全国で入るのですが、半分の200kgくらいです、

しかし、市況は昨年並みです。

まだ、本格的な需要は、もう少し先と思われます。

来週半ばまでは、産地高で少しの入荷です。

月末の量が増えるまで、各社も抑えていくと思います。

今後の動き

来週も、同じ状態ですが、月末は、量も増えることを期待しています。

量販店様中心に来週の連休あたりから品ぞろえは、始まりますが、

高いので本格的な販売は、この遅れから8月に入り込みそうです。

カナダ産の産地状況

熱波も終わり、明日から雨も降ります。

去年は雨不足の冷夏で反対ですので松茸には良い条件です。

去年はスタート8月末でしたが今年は、お盆あたりから始まりそうとっています。

・静岡県湯ヶ島産 本わさび



この生わさび、最近『良い物を安く売る』と評判だというお店で売られていたものです。

サイズ感からすると、私どもが御案内している本わさびと同等の大きさだったように思います。

私共は400円で1本を卸させて頂いていますので、そのように考えると、あまり安く売られていないですね。

ひょっとすると、

弊社の卸価格が間違っているのでしょうか(笑)。

もともと、もうすぐ需要期に入り価格は少し上がる事になりますが、他の商品を見て回っても、本当に安いの？って思いました。

ただ、スーパーマーケットのフォーマットを壊している事には非常に敬意を感じます。同行の社員 1200 名おられる企業の社長に、「こんな事やれる人材がおられますか」と言いましたが、型を壊し、新たなフォーマットを築くには、大変な勇気を必要とすると思います。例に出すのも憚れますが、むかし兜町の風雲児と呼ばれた高校の同級生がいました。既成概念に捉われず、今、何を提供することが是なのか、常に自分に問い掛け続けたいと思います。

鰻には、本わさびが似合います。

笹蕎麦だって、本わさびはつきものです。

今後は、物からもっと内面の出来事に意識は流れていくのだと思いますが、食べ物も少しお金を出すと内面を磨いてくれます。

問題は、ステージです。

どの段階のステージで踊るのかを、ひとは模索されているように思います。

私たちは、そのステージを複数用意することが、私が示していきたい New Vision です。

・新登場

北海道産 栽培概要 野見山さんのカラフルミニトマト

北海道産 特別栽培 フルーツミディトマト

岐阜県産 栽培概要 加藤さんの清見とまと

北海道産 特別栽培 宮下さんの甘い水とまと

・案内変更

淡路島産特別栽培伊吹さんの赤玉ねぎ M・・・価格変更。値下げ

宮崎県産特別栽培爰野さんの洗いごぼう・・・価格変更。値下げ。

・終了

青森県産特別栽培王林(訳アリ)

淡路島産特別栽培赤玉ねぎL

奈良県産益田さんのとうもろこし

兵庫県産博農のフルーツ夢ニンジン

徳島県産特別栽培つるむらさき

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎